

□ 総合学術研究科保健福祉学専攻博士課程前期 (令和8年度入学生用)

	授業科目の名称	配当年次	学 期		単 位 数			授業時間数	担 当 者 ( ) 内非常勤	備 考
			前期	後期	必修	選択	自由			
共通科目	保健医療福祉研究法総論	1・2	○		2			30	青井・金井・西田・小澤・松宮	10単位以上修得
	統計解析学特論	1・2		○			2	30	飯田・西上・古屋	
	質的調査法特論	1・2		○			2	30	黒田・織田・田中聡子	
	アカデミックスキルズ	1・2	○				2	30	長谷川正、高木、久野	
	リハビリテーション科学特論	1・2	前期集中				2	30	田中睦、金指、津田	
	保健医療福祉管理学特論	1・2	後期集中				2	30	奥田・菅井	
	医療福祉倫理学特論	1・2	前期集中				2	30	(上野)、古山	
	保健福祉専門職教育特論	1・2	○				2	30	山中、池田、梅井	
	作業科学特論	1・2	後期集中				2	30	高木	
	がん医療・エンドオブライフケア特論	1・2	後期集中				2	30	黒田、田中聡、(小原)	
	地域医療福祉学特論	1・2	後期集中				2	30	田中聡子、上野陽、坊岡	
	発達学特論	1・2	○				2	30	島谷、助川、堀江	
	生体情報計測学特論	1・2	前期集中				2	30	金井、積山、岡村	
	女性の健康支援論	1・2	後期集中				2	30	沖西、上野陽	
	高齢者医療福祉特論	1・2		○			2	30	國定、渡辺陽、森	
地域保健学・実践看護学分野	免疫学特論	1・2	○				2	30	加藤	20単位以上修得 ※指導教員の演習科目及び特別研究を含む。
	神経科学特論	1・2		○			2	30	田口勝	
	公衆衛生活動特論	1・2		○			2	30	俵	
	母性看護学特論	1・2	○				2	30	上野陽	
	地域保健学特論	1	○				2	30	岡田ゆ	
	地域包括ケア特論	1	○				2	30	菅井	
	がん・慢性看護学特論	1	○				2	30	黒田	
	生涯発達看護学特論	1	○				2	30	松森	
	成人看護学特論	1	○				2	30	岡田淳	
	基礎看護学特論	1	○				2	30	青井、奥田	
	精神看護学特論	1	○				2	30	井上	
	医療情報統計学特論	1	○				2	30	飯田	
	地域保健学・実践看護学演習*	1		○			4	60	田口勝・岡田ゆ・黒田・松森・岡田淳・青井・井上・飯田・菅井・奥田	
	地域保健学・実践看護学特別研究*	1~2		○			10	300	田口勝・岡田ゆ・黒田・松森・岡田淳・青井・井上・飯田・菅井・奥田	
	総合リハビリテーション学領域	内部障害リハビリテーション学特論	1	○				2	30	
脳神経機能学特論		1	○				2	30	森	
運動障害評価学特論		1	○				2	30	小野	
機能・形態障害治療学特論		1	○				2	30	田中聡	
筋・骨格系障害疼痛治療学特論		1	○				2	30	西上	
人体動態解析学特論		1	○				2	30	金井	
発達科学特論		1	○				2	30	島谷	
運動器・スポーツバイオメカニクス特論		1	○				2	30	岡村	
運動・栄養生理学特論		1	○				2	30	金指	
医療ヘルスイノベーション特論		1	○				2	30	長谷川正	
医療教育学特論	1	○				2	30	梅井		
運動行動障害学演習*	1		○			4	60	森・小野・田中聡・西上・金井・島谷・長谷川正・梅井・積山・岡村・金指		
運動行動障害学特別研究*	1~2		○			10	300	森・小野・田中聡・西上・金井・島谷・長谷川正・梅井・積山・岡村・金指		

専 門 科 目	総合リハビリテーション分野	作業遂行障害学領域	発達過程作業療法学特論	1	○		2	30	助川、山下
			認知障害作業療法学特論	1	○		2	30	田中睦
			身体・老年期障害作業療法学特論	1	○		2	30	西田
			精神障害作業療法学特論	1	○		2	30	織田
			精神障害病態学特論	1	○		2	30	藤巻
			作業遂行学特論	1	○		2	30	古山、高木
			作業遂行応用学特論	1	○		2	30	久野
			作業遂行障害学演習*	1		○	4	60	西田・藤巻・山下・古山・久野・高木・織田・助川
			作業遂行障害学特別研究*	1~2		○	10	300	西田・藤巻・山下・古山・久野・高木・織田・助川
			コミュニケーション障害・脳科学領域	認知神経心理学特論	1	○		2	30
	認知科学特論	1	○		2	30	古屋		
	音声言語医学特論	1	○		2	30	田口亜		
	発語リハビリテーション特論	1	○		2	30	小澤		
	拡大代替コミュニケーション特論	1	○		2	30	坊岡		
	失語・高次脳機能障害学特論	1	○		2	30	津田		
	オージオロジー学特論	1	○		2	30	佐藤紀		
	コミュニケーション障害・脳科学演習*	1		○	4	60	伊集院・古屋・田口亜・小澤・坊岡・佐藤紀		
	コミュニケーション障害・脳科学特別研究*	1~2		○	10	300	伊集院・古屋・田口亜・小澤・坊岡・佐藤紀		
	ヒューマンサービス分野	臨床心理学特論	1・2		○	2	30	勝見	
		地域精神保健福祉学特論	1・2	後期集中		2	30	越智	
		障害者福祉論特論	1・2	○		2	30	米倉	
		臨床家族ソーシャルワーク特論	1	○		2	30	大下	
		介護福祉特論	1	○		2	30	國定	
		適応行動学特論	1	○		2	30	細羽	
ケアマネジメント特論		1	○		2	30	金子		
福祉政策特論		1	○		2	30	田中聡子		
メンタルヘルス・ソーシャルワーク特論		1	○		2	30	松宮		
ヒューマン・サービス演習*		1		○	4	60	大下・細羽・金子・田中聡子・松宮・越智		
ヒューマン・サービス特別研究*	1~2		○	10	300	大下・細羽・金子・田中聡子・松宮・越智			

20単位以上修得  
※指導教員の演習科目  
及び特別研究を含む。

修了要件:

2年以上在学し、所定の授業科目を履修して30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。

\*理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の専任教員の要件における教育学に関する科目は、【保健福祉専門職教育特論(共通科目)】、【医療教育学特論(専門科目)】です。